

して自家生乳を使った乳製品を商品化出来れば町の宣伝が出来ると思います。



横峰 匡音 君

質問要旨 昨年、北海道胆振

東部地震があり、幌延町内でも3日間の停電が続きました。

僕の家でも搾乳が出来ず大変困惑しました。

昨年の経験を踏まえ、町ではどのような対策を考えていますか。

答弁要旨

昨年の北海道胆振東部地震に伴う停電は、北海道ほぼ全域に及ぶ、これまでに例のない大規模なものとなり、町民の皆様も大変困惑されたことと思います。

町としても、この停電の経験で学んだ事を今後の備えに活かすために各機関と結んでいる協定内容を追加して、災害対策の強化を図っています。
もし、冬期の災害が発生した

ときは、避難所などでの防寒対策が重要なことから、それらの関連備品の備蓄の増強を進めています。

これからも、いろいろな対策について考えていきますが、役場として出来る事には限界がありますので、災害による被害を少なくするためには、「自分で出来ること」「家族で出来ること」「地域で出来ること」などをもう一度考え防災意識を高めていただきたいと思います。



岸 恵伍 君

質問要旨

幌延小学校では、運動会や陸上記録会など、屋外で行われる行事が多くあります。

屋外行事の時はグラウンドのトイレを使用するように言われます。しかし、くみ取り式トイレのために匂いがきつかったり、色々な虫がいて気持ち良く使用しづらくなっています。

このトイレの改修が必要ではないでしょうか、もしくは撤去についても検討してほしいです。

答弁要旨

平成27年に換気扇等の故障箇所を修繕していますが、現在のところ水洗化や建替え又は、撤去を行うことは考えておりません。

少しでも気持ち良くトイレを使用できるように、今まで以上に清掃や防虫・防臭対策を講じていきます。

屋外での学校行事の時は、今までと同様に校内のトイレを使用できるように、対応していただけることを確認しています。



遠藤 康真 君

質問要旨

毎日通学する歩道は沢山の亀裂やアスファルトのはがれがあります。

例えば、アイカップ川の橋には1メートル程の亀裂があり、大変危険だと思います。

また、冬になると除雪した雪が歩道側に積もり、身長より高くなり街路灯の光が陰になるので、歩道が見えづらいです。

答弁要旨

問寒別市街地区の中心部を走る道路は、所管が北海道と幌延町になりますが、道路維持管理については、それぞれが日々、道路パトロールをしながら、維持管理に努めています。

ご指摘の箇所は、道道ですので、早急に北海道に要望するとともに、町道についても再度現地を調査し、補修が必要な箇所には早急に対応したいと考えます。

除雪の方法についても北海道と協議しながら、地域の方々にご迷惑を掛けないような除雪方法を検討していきたいと思えます。

